



年金情報

～年金の特例届について～

国民年金制度には、年金を受給するためのさまざまな特例措置が設けられています。次のような事項に該当する人は、ご相談ください。

①第3号被保険者の特例届

サラリーマンなどに扶養されている配偶者は、第3号被保険者の届け出をしければなりません(昭和61年4月以降)。届け出をしないと保険料が未納扱いとなりますが、届け出を忘れた人のため、その期間をさかのぼって認める特例制度があります。

②特別障害給付金

国民年金の任意加入期間に国民年金に加入していなかったことで、障害基礎年金などを受給できなかった人(サラリーマンの配偶者・学生)に対して給付するもので、平成17年4月に福祉的措置として創設されました。

③老齢福祉年金

昭和36年4月1日に国民年金が発足した当時、すでに60歳に達していて国民年金に加入できなかった人に支給されている年金で、明治44年4月1日以前に生まれた人が対象になります。

【問い合わせ先】本渡年金事務所 ☎2112

市役所本庁・保険年金課国民年金係(内線1136)

上津浦老岳ウォーク参加者募集!

老岳(591m)は、有明海や普賢岳などを山頂から一望できる絶好の景勝地です。さわやかな秋の風を感じながら、山頂まで登ってみませんか。

山頂では、ゲームやバザー、お楽しみ抽選会もあります。

▶と き=10月31日⑨午前8時50分から(小雨決行)。※受け付けは同8時20分から。

▶コース=上津浦小学校跡地から老岳山頂までの往復(片道約9.3km)。

※片道みの希望者は、老岳神社から同跡地までマイクロバスなどで送ります。

▶定員=300人(定員になりしだい締め切り)。

▶参加料=小・中学生300円、高校生以上500円。

※当日持参してください。また、参加者全員に昼食(おにぎりと豚汁)を用意します。

▶申込方法=10月18日⑨までに電話または郵送・FAX(住所、氏名、年齢、電話番号を記入)で、有明支所・総務振興課内「上津浦老岳ウォーク実行委員会」へお申し込みください。

【電話】 ☎31111 【FAX】 ☎31116

【郵送】 〒861-7201有明町赤崎3383番

【問い合わせ先】

上津浦老岳ウォーク実行委員会事務局

(有明支所・総務振興課内) ☎31111



宝くじ「文化振興事業」を活用しました

牛深総合センターでは、開館30周年記念事業として、市民の皆さんがふだん触れることの少ない音楽や演劇などに親しんでいただくために、各種事業を実施しています。

今回、その活動のなかで(財)自治総合センターの文化振興事業を活用して、「宝くじコンサート・東京フィルハーモニー交響楽団特別演奏会」を開催しました。

この事業は、同センターが宝くじ受託事業の収入を財源にして、その費用を地方文化振興に助成するものです。

【問い合わせ先】牛深総合センター ☎4191



パソコン教室の受講生募集!

▶対象=パソコンを始めたい人。
▶内容=●ワード入門講座●エクセル入門講座。
※インターネット体験や文書、年賀状作成、表計算など。

▶ところ=牛深総合センター・3階第4会議室。

▶受講料=無料(ただし、テキスト代1,050円程度は自己負担)。

▶定員=各講座20人(先着順)。

▶申込方法=9月15日⑨から10月1日⑨までに、電話で教育委員会事務局牛深分室 ☎2111へお申し込みください。

◆パソコン教室日程

講座名	実施日	時間
エクセル入門講座	10月12日⑨～17日⑨	10:00～12:00
	10月19日⑨～24日⑨	19:30～21:30
ワード入門講座	10月26日⑨～31日⑨	10:00～12:00
	11月16日⑨～21日⑨	19:30～21:30

【問い合わせ先】教育委員会事務局牛深分室 社会教育係 ☎2111(内線351)



図書館へ行こう!

～牛深図書館・栖本分室からのお知らせ～

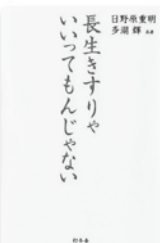
【市立図書館ホームページ】

<http://www.lib.city.amakusa.kumamoto.jp/>

【問い合わせ先】牛深図書館 ☎4191、FAX ☎4193

栖本分室 ☎3111

牛深図書館 敬老の日特集



長生きすりゃいいってもんじゃない
日野原重明・多湖輝
逆境が成長の素、ストレスが健康の素、生き方じょうずのなり方を伝授。



華の人
伊藤緋紗子
大正13年。嫁いだ先は名門家元だった。明治から昭和の激動の時代を生きた敏子の生涯。

児童書



たんじょうび
ハンス・フィッシャー
動物たちがおばあちゃんの誕生日をお祝いしようと奮闘。ケーキを焼いたり、ローソクを買ったり。そしておばあちゃんが見つけた贈り物は?

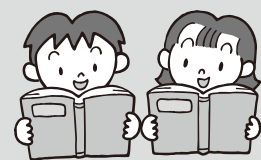


山のいのち
立松和平
自閉症の少年静一は、山奥の父の故郷で祖父と二人で暮らすことになった。山で暮らすうち、少年の心には再び命の輝きがよみがえる。

栖本町公民館図書室 <新刊案内>

新刊が約50冊入りました。皆様のご利用をお待ちしています。

- ▶あじゅう(宮部みゆき)
- ▶くじけないで(柴田トヨ)
- ▶幸せ上手(渡辺淳一)
- ▶世界は日本サッカーをどう報じたか(木崎伸也)
- ▶坂本龍馬写真集(三浦憲治ほか)
- ▶じゃがいもポテトくん(長谷川義史)
- ▶たまごにいちゃんといっしょ(あきやまただし)
- ▶やさしい心が育つ女の子のおりがみ ※()内は著者名。



天草文化交流館製作体験講座

日本の伝統民具「わら草履」製作チャレンジャー募集

天草文化交流館では、稲の収穫後の藁を使って、日本の伝統的な履物の一つである「わら草履」の製作体験講座を実施します。

日本の稲作文化とかわりの深い伝統民具「わら草履」づくりにチャレンジしてみませんか。

▶と き=①10月7日⑨②10月9日⑨のいずれも午前9時から。

▶ところ=天草文化交流館。

▶対象=市内在住の人。



▶定員=20人(各回10人ずつ)。

※先着順。

▶参加料=200円(当日徴収)。

▶持参品=作業がしやすい服装(長袖シャツや五本指ソックスなど)、昼食など。

▶申込方法=9月15日⑨から同26日⑨までに電話またはFAX(住所、氏名、希望日、電話番号を記入)で、天草文化交流館 ☎・FAX ☎5665へお申し込みください。

天草の伝統工芸「天草南蛮手まり」第2期受講生募集

伝統工芸品・民芸品の製作を通して、天草の伝統文化に触れていただくために、天草の伝統的工芸品である「天草南蛮手まり」の第2期生を募集します。

▶と き=10月16日⑨から12月4日⑨までの第1・3土曜日のいずれも午後1時から同3時30分まで(全4回)。

▶ところ=天草文化交流館。

▶内容=直径8cm程度の手まり1個の作成。※模様は「菊」。

▶参加料=1,800円。

▶定員=10人(先着順)。

▶申込方法=9月15日⑨から同30日⑨までに電話またはFAX(住所、氏名、電話番号を記入)で、天草文化交流館 ☎・FAX ☎5665へお申し込みください。



【問い合わせ先】天草文化交流館 ☎5665